

タイトルも進化&「キプトラ22」

3学期の始業式で話したように、今年は寅（トラ）年ということもあり、challengingをtryingに変え、挨拶日本一の高校だけでなく、遅刻ゼロの高校も目指そうということで、姫路別所高校の行動指針を

「We keep on trying ―挨拶日本一の高校・遅刻ゼロの高校を目指して―」と進化させ、2022年ということで「キプトラ22」という合言葉を定着させたいと考えている。

「一年の計は元旦にあり」という。年の初めに計画を立て、その計画をもとに一つひとつ前向きに着実に取り組むという意図がある。目標達成に向けて、計画し、実行する過程への挑戦こそが人を成長させる。もちろん学校の目標は、「挨拶日本一の高校、遅刻ゼロの高校」を目指すということだ。

センバツの行進曲にY O A S O B Iの『群青』

「春はセンバツから」というコピーがある。春の高校野球甲子園大会が「センバツ（選抜）」と言われ親しまれていることからそう言われるのだ。

その開会式に先駆けて行われる入場行進の際の行進曲は、前年に流行ったものを中心に選曲され、行進曲としてアレンジされて使用される。その2022年センバツの入場行進曲にY O A S O B Iの『群青』が選ばれた。紅白歌合戦の選曲に続き、これもまた本校のために選曲してもらったと受け止めておこう。

3月18日に開幕するセンバツ出場校は、1月28日に決定される予定だ。いつか本校からセンバツに出場する日が来ることを夢見ている。

18歳成人制度が2022年4月に始まる

1月10日（月祝）は成人の日だった。各地で晴れ着に着飾った20歳の若者が誇らしげに闊歩していた。千葉県浦安市は東京ディズニーリゾート、大阪市はU S Jで行われたこともニュースになっていた。

そんな成人を取り巻く状況が変わることを知っているか。2016年の選挙権年齢の引き下げに続いて、2022年4月1日を境に、成人の定義が20歳から18歳に変わる法律が施行される。

■いつ、何歳で成人する？：現在の高校3年生に当たる2003年4月2日～04年4月1日生まれは、今年4月1日に18歳で成人となる。1学年上の19歳も同日、成人を迎える。04年4月2日以降に生まれた人は18歳の誕生日に成人になる。

■18歳で成人したらできることは？：①親の同意なしで契約（例えば、スマートフォンを契約する、クレジットカードを作る、アパートを借りる、高額商品をローンで買うなど。未成年が親の同意を得ずに結んだ契約は取り消すことができるが、成人は取り消せない。）②公認会計士、司法書士などの国家資格取得③裁判員に選ばれる④10年有効パスポートの取得⑤性同一性障害の人の性別変更請求⑥外国人の国籍取得⑦結婚（女性が結婚できる年齢は現行の16歳から引き上げ、男女とも18歳に統一。親の同意も必須ではなくなる。4月1日時点で16歳以上の女性は、引き続き18歳未満でも結婚できる。）など

■20歳のまま変わらないことは？：①飲酒②喫煙③競馬、競輪などの公営ギャンブル④国民年金保険料の納付義務⑤養子を迎えるなど

■少年法の適用年齢は？：20歳未満のままだが、18、19歳は子どもと大人の間にある「特定少年」と位置付け、厳罰化され、実名や顔写真などを報道することも禁止されなくなる。（河北新報より）

成人は、責任の重さが格段に上がる。2・3年生は特に気を付けたい。

We keep on trying. 挨拶日本一の高校・遅刻ゼロの高校を目指して 文責：姫路別所高等学校長 篠原 歩